

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合	
信託期間	約7年4カ月間（2013年9月27日～2021年1月27日）	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	当ファンド	イ. ダイワ・ブラジル国債マザーファンド≪2021-01≫の受益証券 ロ. ケイマン籍の外国投資信託「TCWファンズーTCW・インターナショナル・スモール・キャップ・ファンド（日本円・クラス）」（以下「インターナショナル・スモール・キャップ・ファンド（日本円・クラス）」といいます。）の受益証券（円建）
	ダイワ・ブラジル国債マザーファンド≪2021-01≫	ブラジル・リアル建てのブラジル国債
当ファンドの運用方法	<p>①主として、マザーファンドおよび「インターナショナル・スモール・キャップ・ファンド（日本円・クラス）」の受益証券を通じて、ブラジル・リアル建てのブラジル国債および米国を除く世界（新興国を含みます。以下同じ。）の小型株式（DR（預託証券）を含みます。以下同じ。）（※）に投資することにより、信託財産の成長をめざして運用を行ないます。</p> <p>※米国を除く世界の小型株式とは、米国以外に本社を置いている企業または主たる経済活動を米国以外で行なっていると投資対象とする外国投資信託の投資顧問会社が判断した企業のうち、株式の時価総額が当該投資顧問会社の定める一定水準以下の企業が発行する株式をいいます。なお、上記に該当しなくなった場合でも、当該銘柄を直ちに売却するわけではありません。</p> <p>②設定当初の債券と株式への投資比率はおおむね6：4とします。その後、為替や株値の値動き等により投資比率は変化します。</p> <p>③ブラジル国債への投資にあたっては、償還までの期間が当ファンドの信託期間に近い銘柄を中心とします。</p> <p>④上記①～③にかかわらず、基準価額（1万口当り。既払分配金を加算しません。以下④において同じ。）が一度でも15,000円を超えた場合、わが国の短期金融商品等による安定運用に順次切替えを行ない、ファンド全体が安定運用に入った後、繰上償還します。ただし、基準価額が15,000円を超えてから満期償還日までの期間が短い場合、繰上償還を行ないません。</p> <p>⑤為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。</p>	
マザーファンドの運用方法	<p>①主として、ブラジル・リアル建てのブラジル国債に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。</p> <p>②ブラジル国債への投資にあたっては、償還までの期間が当ファンドの信託期間に近い銘柄を中心とします。</p> <p>③為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。</p>	
組入制限	当ファンドの投資信託証券組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売益益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

# ツインアクセル (ブラジル国債&世界小型株式) ≪2021-01≫

## 運用報告書（全体版） 第4期 (決算日 2017年9月26日)

### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ツインアクセル（ブラジル国債&世界小型株式）≪2021-01≫」は、このたび、第4期の決算を行ないました。

ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
お問い合わせ先（コールセンター）  
TEL 0120-106212  
(営業日の9:00～17:00)  
<http://www.daiwa-am.co.jp/>

## 設定以来の運用実績

決算期	基準価額			MSCI ACWI ex USA Small Cap (Net)指数 (円換算)		ブラジル・レアル為替レート		公社債組入比率	投資信託組入比率	純資産額
	(分配落)	税金分配	積み入金	期騰落率	(参考指数)	期騰落率	(参考指数)			
1 期末(2014年9月26日)	円	円	%	11,601	%	円	%	%	%	百万円
2 期末(2015年9月28日)	10,842	10	8.5	11,972	16.0	44.70	1.5	58.7	38.5	11,326
3 期末(2016年9月26日)	8,169	10	△24.6	11,333	△5.3	30.29	△32.2	50.3	46.8	5,860
4 期末(2017年9月26日)	8,953	10	9.7	14,815	30.7	31.07	2.6	58.6	37.9	4,383
	11,830	10	32.2			35.31	13.6	59.8	37.3	3,149

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) MSCI ACWI ex USA Small Cap (Net)指数 (円換算) は、MSCI Inc.の承諾を得て、MSCI ACWI ex USA Small Cap Index(Net) (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCI ACWI ex USA Small Cap Index(Net) (米ドルベース) は、MSCI Inc.が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注3) 海外の株価指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 為替レートは、計算日における対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートを採用しています。

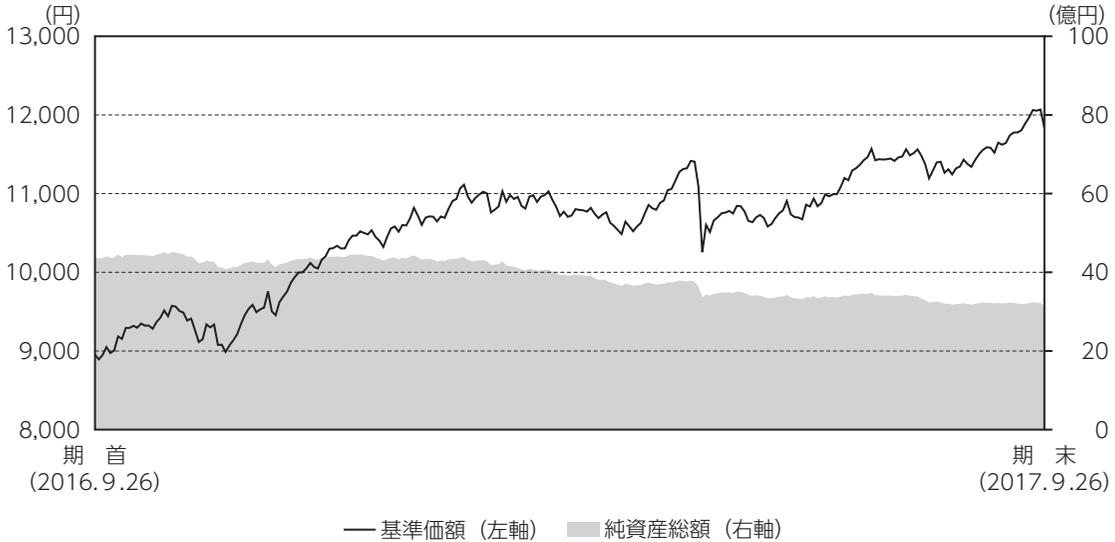
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



(注) 期末の基準価額は分配金込みです。

#### ■ 基準価額・騰落率

期首：8,953円

期末：11,830円（分配金10円）

騰落率：32.2%（分配金込み）

#### ■ 組入ファンドの当期中の騰落率

組入ファンド	騰落率
ダイワ・ブラジル国債マザーファンド<<2021-01>>	35.6%
インターナショナル・スモール・キャップ・ファンド（日本円・クラス）	32.5%

#### ■ 基準価額の主な変動要因

当期の基準価額は、TCWファンズーTCW・インターナショナル・スモール・キャップ・ファンド（日本円・クラス）（以下、「インターナショナル・スモール・キャップ・ファンド（日本円・クラス）」といいます。）の上昇、投資しているブラジル債券の利息収入、債券価格の値上がりやブラジル・リアルが円に対して上昇したことなどがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ツインアクセル（ブラジル国債&世界小型株式）《2021-01》

年 月 日	基 準 価 額		MSCI ACWI ex USA Small Cap (Net)指数 (円換)		ブラジル・レアル 為替レートの		公 社 債 組 入 比 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
(期首) 2016年 9月26日	円 8,953	% -	11,333	% -	円 31.07	% -	% 58.6	% 37.9
9月末	8,973	0.2	11,376	0.4	31.01	△ 0.2	58.7	38.1
10月末	9,387	4.8	11,439	0.9	32.73	5.3	60.1	36.7
11月末	9,551	6.7	11,900	5.0	33.12	6.6	58.5	37.1
12月末	10,304	15.1	12,523	10.5	35.72	15.0	59.0	35.8
2017年 1月 1月 末	10,719	19.7	12,731	12.3	36.40	17.2	62.5	35.9
2月 末	10,796	20.6	12,940	14.2	36.16	16.4	62.9	35.3
3月 末	10,793	20.6	13,233	16.8	35.59	14.5	62.1	35.4
4月 末	10,795	20.6	13,450	18.7	34.92	12.4	59.5	36.0
5月 末	10,748	20.0	13,772	21.5	34.05	9.6	58.7	37.9
6月 末	10,839	21.1	14,007	23.6	33.89	9.1	58.0	37.6
7月 末	11,416	27.5	14,235	25.6	35.23	13.4	60.5	36.6
8月 末	11,502	28.5	14,331	26.4	34.94	12.5	60.5	37.3
(期末) 2017年 9月26日	11,840	32.2	14,815	30.7	35.31	13.6	59.8	37.3

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 投資環境について

(2016.9.27~2017.9.26)

### ■ブラジル債券市況

金利は期を通じて低下（債券価格は上昇）傾向となりました。

期の前半は、政府の経済対策チームが2017年に財政赤字を削減する目標を設定し、議会で承認されたことが好感されたことや、歳出の伸び率を前年インフレ率以下に定める歳出削減法案が可決されたことで、財政再建への期待が高まりました。期の後半も、インフレ率が低下する中でブラジル中央銀行が継続的に利下げを行なったことから、金利は低下しました。また中央銀行のC o p o m（金融政策委員会）議事要旨やインフレ報告書が利下げペースの加速を示唆する内容であったことも、金利の低下に寄与しました。しかしテメル大統領の汚職隠ぺい疑惑が報道されたことで、財政健全化への不透明感が高まり、一時的に金利が上昇する局面もありました。

### ■世界小型株市況

世界小型株市況は上昇しました。

期首から、米国の大統領選挙に対する警戒感や米国の利上げ観測などにより、軟調なスタートとなりました。しかし、米国大統領選挙でトランプ氏が勝利し減税やインフラ（社会基盤）投資などの経済政策への期待から市場のリスク選好が強まったことなどにより、2016年12月にかけて株価は反発しました。2017年1月以降も、良好な企業の業績発表や米国の利上げペースが緩やかになるとの観測などが支援材料となり、期末にかけて堅調に推移しました。

### ■為替相場

ブラジル・レアルは対円で上昇しました。

F R B（米国連邦準備制度理事会）当局者の発言等による米国の利上げ観測や、O P E C（石油輸出国機構）の減産合意に対する思惑により、レアルの対円為替相場は振らされる局面もありましたが、財政改革期待が高まったことがレアルの下支え材料になりました。その後、米国の大統領選挙においてトランプ氏が勝利すると、同氏の経済政策への期待感などから市場のリスク選好度が強まり、円安が進展しました。2017年になってからは、世界的に株価が堅調に推移したことや、鉄鉱石等の価格が安定していたことで投資家のリスク選好姿勢が強まったことなどが、レアルの上昇に寄与しました。しかし、テメル大統領の汚職隠ぺい疑惑の報道により、政治の不透明感が大きく高まったことや財政改革等が滞るとの懸念が高まったことから、一時的にレアルが下落する局面もありました。

米ドルは対円で上昇しました。

米ドルの対円為替相場は、期首より、原油価格の上昇や米国の大統領選挙で勝利したトランプ氏の政策への期待感などから市場のリスク選好度が強まったことや内外金利差の拡大などが、上昇材料となりました。2017年1月以降は、米国の貿易赤字解消を積極的にめざすトランプ大統領の姿勢から米ドル高への警戒感が強まった局面などがあった一方で、先進各国の中央銀行が金融緩和姿勢を後退させる中で内外の金利差が拡大傾向となったことなどから、おおむね一進一退で推移しました。

## 前期における「今後の運用方針」

### ■当ファンド

今後も、現在保有しているダイワ・ブラジル国債マザーファンド≪2021-01≫およびインターナショナル・スモール・キャップ・ファンド（日本円・クラス）の受益証券の組み入れを継続し、期中の解約に対しては、投資比率がおおむね変化しないように対応する方針です。

### ■ダイワ・ブラジル国債マザーファンド≪2021-01≫

償還までの期間が当ファンドの信託期間に近いブラジル国債（クーポン10%、2021年1月償還）の保有を継続し、債券利金についても同じ債券に再投資します。

### ■インターナショナル・スモール・キャップ・ファンド（日本円・クラス）

世界小型株式市場は、米国の利上げ観測や中国のマクロ経済、英国のEU（欧州連合）離脱問題の今後の動向などに左右される展開が続くことが予想されます。しかし、各国の中央銀行による金融緩和政策や割安なバリュエーション、原油価格などの資源価格が安定しつつあることなどが株式市場を下支えるものと考えます。

投資戦略としては、欧州や日本などの先進国を中心としたポートフォリオを維持しながらも、原油価格の反発や中国の景気見通しの改善などを考慮しながら、徐々に新興国の比率の引き上げを検討します。セクター別では、安定したキャッシュフローが期待されるヘルスケアセクターを中心としながらも、最近の資源価格の安定を受けて素材などの景気に敏感なセクターについても投資機会を探ってまいります。今後も、高い収益性を有するとともに高成長が見込める企業に注目し、ポートフォリオを運用する方針です。

## ポートフォリオについて

(2016.9.27~2017.9.26)

### ■当ファンド

ダイワ・ブラジル国債マザーファンド《2021-01》およびインターナショナル・スモール・キャップ・ファンド（日本円・クラス）の受益証券の組み入れを継続し、期中の解約に対しては、投資比率がおおむね変化しないように対応しました。

### ■ダイワ・ブラジル国債マザーファンド《2021-01》

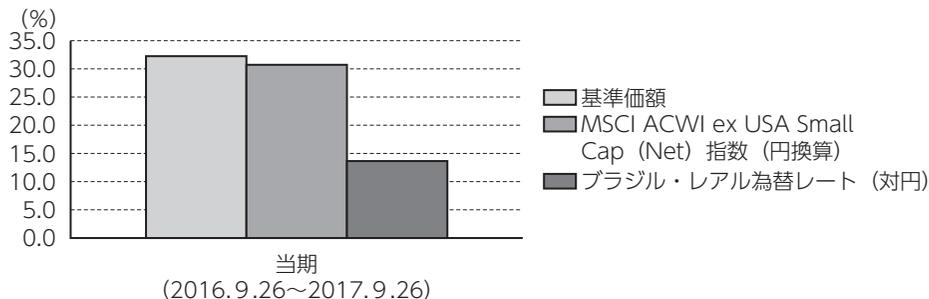
償還までの期間が当ファンドの信託期間に近いブラジル国債（クーポン10%、2021年1月償還）を保有し、債券利金についても同じ債券に再投資しました。

### ■インターナショナル・スモール・キャップ・ファンド（日本円・クラス）

主に資本を有効に活用して高い収益性を実現するとともに高成長が見込める企業に注目し、ポートフォリオを構築しました。国別では、高位に組み入れているロシアやドイツの株式の保有がプラス要因となりました。個別銘柄では、技術改善に伴う中国製造業からの好調な受注が好感された中国のカメラモジュールメーカーや、好調な決算発表を受けて株価が上昇した日本の住宅建材メーカーなどの保有がプラス要因になりました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。  
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



## 分配金について

当期の1万口当り分配金（税込み）は10円といたしました。

収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用いたします。

### ■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2016年9月27日 ～2017年9月26日	
当期分配金（税込み）（円）		10
対基準価額比率（％）		0.08
当期の収益（円）		10
当期の収益以外（円）		—
翌期繰越分配対象額（円）		2,311

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

### ■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	598.97円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00
(c) 収益調整金	3.67
(d) 分配準備積立金	1,718.94
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	2,321.59
(f) 分配金	10.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	2,311.59

(注) 下線を付した該当項目から分配金を計上しています。



## 今後の運用方針

### ■当ファンド

今後も、現在保有しているダイワ・ブラジル国債マザーファンド≪2021-01≫およびインターナショナル・スモール・キャップ・ファンド（日本円・クラス）の受益証券の組み入れを継続し、期中の解約に対しては、投資比率がおおむね変化しないように対応する方針です。

### ■ダイワ・ブラジル国債マザーファンド≪2021-01≫

引き続き、償還までの期間が当ファンドの信託期間に近いブラジル国債（クーポン10%、2021年1月償還）の保有を継続し、債券利金についても同じ債券に再投資します。

### ■インターナショナル・スモール・キャップ・ファンド（日本円・クラス）

投資戦略としては、依然として魅力的な市場であるブラジルや中国を中心とした新興国に注目しています。一方で、日本や英国に関しては慎重なスタンスとしています。セクター別では、市場の上昇局面で大きく上昇が見込める情報技術や素材などの景気敏感セクターを中心に投資機会を探ってまいります。今後も、米国を除く世界の小型株式の中から、強い競争力と成長性を持つと判断される株式に注目し、ポートフォリオを運用する方針です。

## 1万口当りの費用の明細

項 目	当期 (2016.9.27~2017.9.26)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	152円	1.436%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は10,608円です。
(投 信 会 社)	(57)	(0.540)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
(販 売 会 社)	(92)	(0.864)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(3)	(0.032)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	10	0.093	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(9)	(0.085)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.008)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	162	1.529	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(注3) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注4) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

(1) 投資信託受益証券

(2016年9月27日から2017年9月26日まで)

	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
外国（邦貨建）	-	-	8,944.817	885,000

(注1) 金額は受渡し代金。  
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託受益証券の設定、解約状況

(2016年9月27日から2017年9月26日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
ダイワ・ブラジル国債 マザーファンド《2021-01》	-	-	1,241,819	1,499,000

(注) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄  
投資信託受益証券

(2016年9月27日から2017年9月26日まで)

当 期					期 末				
買		付			売		付		
銘	柄	□ 数	金 額	平均単価	銘	柄	□ 数	金 額	平均単価
		千□	千円	円			千□	千円	円
					TCW INTERNATIONAL SMALL CAP FUND (ケイマン諸島)		8,944.817	885,000	98

(注1) 金額は受渡し代金。  
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	当 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) TCW INTERNATIONAL SMALL CAP FUND	10,236.195	1,173,456	37.3

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。  
(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千□	千□	千円
ダイワ・ブラジル国債 マザーファンド《2021-01》	2,681,568	1,439,748	1,929,550

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2017年9月26日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	1,173,456	36.6
ダイワ・ブラジル国債マザーファンド《2021-01》	1,929,550	60.3
コール・ローン等、その他	99,370	3.1
投資信託財産総額	3,202,378	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。  
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、9月26日における邦貨換算レートは、1 ブラジル・リアル = 35.31円です。  
(注3) 当期末における外貨建純資産（1,173,456千円）の投資信託財産総額（3,202,378千円）に対する比率は、36.6%です。ダイワ・ブラジル国債マザーファンド《2021-01》において、当期末における外貨建純資産（6,286,930千円）の投資信託財産総額（6,364,764千円）に対する比率は、98.8%です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

2017年9月26日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	3,202,378,586円
コール・ローン等	62,370,811
投資信託受益証券(評価額)	1,173,456,944
ダイワ・ブラジル国債 マザーファンド《2021-01》(評価額)	1,929,550,831
未収入金	37,000,000
(B) 負債	52,576,488
未払収益分配金	2,662,631
未払解約金	24,834,865
未払信託報酬	24,937,591
その他未払費用	141,401
(C) 純資産総額(A - B)	3,149,802,098
元本	2,662,631,920
次期繰越損益金	487,170,178
(D) 受益権総口数	2,662,631,920口
1万口当り基準価額(C/D)	11,830円

\* 期首における元本額は4,896,637,497円、当中における追加設定元本額は0円、  
同解約元本額は2,234,005,577円です。

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は11,830円です。

## ■損益の状況

当期 自2016年9月27日 至2017年9月26日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 27,969円
受取利息	9,476
支払利息	△ 37,445
(B) 有価証券売買損益	824,700,354
売買益	1,110,530,573
売買損	△ 285,830,219
(C) 信託報酬等	△ 56,066,630
(D) 当期損益金(A + B + C)	768,605,755
(E) 前期繰越損益金	△ 278,532,078
(F) 追加信託差損益金	△ 240,868
(配当等相当額)	( 978,210)
(売買損益相当額)	(△ 1,219,078)
(G) 合計(D + E + F)	489,832,809
(H) 収益分配金	△ 2,662,631
次期繰越損益金(G + H)	487,170,178
追加信託差損益金	△ 240,868
(配当等相当額)	( 978,210)
(売買損益相当額)	(△ 1,219,078)
分配準備積立金	614,515,781
繰越損益金	△ 127,104,735

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程(総額)」の表をご参照ください。

## ■収益分配金の計算過程(総額)

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	159,486,155円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	978,210
(d) 分配準備積立金	457,692,257
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	618,156,622
(f) 分配金	2,662,631
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	615,493,991
(h) 受益権総口数	2,662,631,920口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金	10円

#### 分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

## TCWファンズーTCW・インターナショナル・スモール・キャップ・ファンド（日本円・クラス）

当ファンド（ツインアクセル（ブラジル国債&世界小型株式）《2021-01》）の主要投資対象であるケイマン籍の外国投資信託「TCWファンズーTCW・インターナショナル・スモール・キャップ・ファンド（日本円・クラス）」の受益証券（円建）の状況は次の通りです。

（注）2017年9月26日時点で入手しうる直近の決算期分を掲載しております。

（米ドル建）

**財政状態計算書**  
2017年3月31日

**資産**

現金	\$	331,342
売買目的で保有している金融資産		11,949,172
売却済証券に係る未収金		274,573
未収配当金		35,711
資産合計		<u>12,590,798</u>

**負債**

購入済証券に係る未払金		58,063
ブローカーに対する未払金		44,030
未払運用会社報酬		32,659
未払専門家報酬		22,465
未払保管会社報酬		8,029
その他未払費用		17,935
負債合計		<u>183,181</u>

償還可能受益証券の保有者に帰属する純資産

\$ 12,407,617

純資産価額 - 受益証券1口当り購入および買戻価格

発行済み受益証券14,198,078口に適用

\$ 0.87

包括利益計算書

2017年3月31日に終了する年度

投資収益

収益：

配当金 \$ 364,418

費用：

運用会社報酬 159,158

取引費用 129,612

管理会社報酬 78,142

保管会社報酬 44,094

専門家報酬 25,918

受託会社報酬 6,630

名義書換代理人報酬 4,927

その他 4,737

計 453,218

投資純損失 (88,800)

証券投資による実現益/（損）および評価益/（損）の変動

純実現益/（損）：

売買目的で保有している金融資産 1,440,799

外国為替取引 (18,699)

評価益の純変動：

売買目的で保有している金融資産 (329,596)

外国為替取引 105

証券投資による純実現益/（損）および評価益/（損）の純変動 1,092,609

税引前包括利益 1,003,809

源泉徴収税 94,198

包括利益 \$ 909,611

投資明細表  
2017年3月31日

株数	普通株	評価額	株数	普通株	評価額
	<b>オーストラリア (2.7%)</b>			<b>ガーンジー諸島 (簿価 \$70,384) (0.6%)</b>	
21,267	BlueScope Steel Ltd	\$ 199,200	7,603	Burford Capital Ltd	73,349
15,625	Downer EDI Ltd	69,118		<b>香港 (3.5%)</b>	
37,000	St Barbara Ltd	67,278	110,000	Melco International Development Ltd	194,197
	<b>オーストラリア合計 (簿価 \$321,277)</b>	<b>335,596</b>	209,167	Q Technology Group Co Ltd	156,643
	<b>オーストリア (2.0%)</b>		544,000	West China Cement Ltd	79,099
5,517	EVN AG	70,332		<b>香港合計 (簿価 \$803,922)</b>	<b>429,939</b>
3,172	Porr AG	117,827		<b>インド (2.5%)</b>	
1,650	Strabag SE	64,415	4,440	Cholamandalam Investment and Finance Co Ltd	65,973
	<b>オーストリア合計 (簿価 \$255,669)</b>	<b>252,574</b>	30,850	Hindalco Industries Ltd	92,429
	<b>ベルギー (簿価 \$67,882) (0.6%)</b>		55,325	Jain Irrigation Systems Ltd	79,790
910	Melexis NV	78,838	35,200	JK Tyre & Industries Ltd	71,880
	<b>ブラジル (簿価 \$80,322) (0.8%)</b>			<b>インド合計 (簿価 \$307,779)</b>	<b>310,072</b>
10,400	CVC Brasil Operadora e Agencia de Viagens SA	96,007		<b>イスラエル (簿価 \$68,338) (0.6%)</b>	
	<b>カナダ (4.6%)</b>		3,400	Tower Semiconductor Ltd	78,370
10,400	Aimia Inc	70,384		<b>イタリア (2.1%)</b>	
4,000	Capital Power Corp	78,385	1,531	Brembo SpA	113,267
5,200	Enerflex Ltd	74,216	5,925	Buzzi Unicem SpA	151,699
3,700	MTY Food Group Inc	138,835		<b>イタリア合計 (簿価 \$213,617)</b>	<b>264,966</b>
15,800	Precision Drilling Corp	74,732		<b>日本 (19.7%)</b>	
6,200	Pretium Resources Inc	66,402	3,600	cocokara fine Inc	156,023
1,000	Shopify Inc	68,211	2,200	Ebara Corp	71,831
	<b>カナダ合計 (簿価 \$514,908)</b>	<b>571,165</b>	3,300	Fujimi Inc	66,219
	<b>デンマーク (2.2%)</b>		4,000	H2O Retailing Corp	64,313
1,200	FLSmidth & Co A/S	64,185	6,600	Haseko Corp	71,377
3,004	GN Store Nord A/S	70,172	4,300	Kewpie Corp	121,858
3,829	Sydbank A/S	132,710	1,300	Kobayashi Pharmaceutical Co Ltd	62,939
	<b>デンマーク合計 (簿価 \$259,215)</b>	<b>267,067</b>	7,000	Makino Milling Machine Co Ltd	60,675
	<b>フィンランド (2.2%)</b>		1,300	Mandom Corp	60,954
1,475	Orion OYJ	76,898	4,500	Maruha Nichiro Corp	136,217
11,930	Outokumpu OYJ	116,324	20,000	Mitsui OSK Lines Ltd	62,876
2,160	Vaisala OYJ	80,696	2,200	Nabtesco Corp	58,295
	<b>フィンランド合計 (簿価 \$232,458)</b>	<b>273,918</b>	13,000	Nachi - Fujikoshi Corp	66,559
	<b>フランス (2.7%)</b>		9,100	Nichiha Corp	267,286
6,251	Manitou BF SA	163,380	2,600	Nichirei Corp	64,317
1,600	Teleperformance	172,822	17,000	NTN Corp	84,595
	<b>フランス合計 (簿価 \$248,361)</b>	<b>336,202</b>	7,000	OKUMA Corp	73,314
	<b>ドイツ (6.3%)</b>		13,700	Sumco Corp	228,149
1,800	Aareal Bank AG	69,513	45,350	Taiheiyo Cement Corp	151,533
2,952	Carl Zeiss Meditec AG	125,905	2,500	THK Co Ltd	62,944
31,735	Deutz AG	219,007	18,000	Tosoh Corp	158,124
2,625	Siltronic AG	174,854	4,000	Toyo Tanso Co Ltd	66,972
4,115	VTG AG	133,650	3,300	Yaskawa Electric Corp	66,219
592	Wacker Chemie AG	60,976	4,200	Yokogawa Electric Corp	66,095
	<b>ドイツ合計 (簿価 \$664,052)</b>	<b>783,905</b>	8,000	Zeon Corp	91,332
				<b>日本合計 (簿価 \$2,097,243)</b>	<b>2,441,016</b>

ツインアクセル (ブラジル国債 & 世界小型株式) <<2021-01>>

株数	普通株	評価額
	<b>韓国 (簿価 \$ 122,801) (1.2%)</b>	
1,804	SeAH Steel Corp	153,412
	<b>メキシコ (簿価 \$ 164,957) (1.4%)</b>	
141,800	Genomma Lab Internacional SAB de CV	168,140
	<b>オランダ (1.4%)</b>	
1,855	BE Semiconductor Industries NV	75,664
2,050	IMCD Group NV	100,774
	<b>オランダ合計 (簿価 \$ 156,718)</b>	<b>176,438</b>
	<b>ノルウェー (5.2%)</b>	
5,818	Aker ASA	224,963
13,750	Borregaard ASA	154,135
20,224	Petroleum Geo - Services ASA	53,350
11,300	SpareBank 1 Nord Norge	72,713
2,840	TGS Nopec Geophysical Co ASA	60,199
16,500	Wallenius Wilhelmsen Logistics	80,711
	<b>ノルウェー合計 (簿価 \$ 606,652)</b>	<b>646,071</b>
	<b>パキスタン (1.6%)</b>	
96,000	Hub Power Co Ltd/The	119,957
46,500	Nishat Mills Ltd	73,390
	<b>パキスタン合計 (簿価 \$ 164,930)</b>	<b>193,347</b>
	<b>ロシア (3.4%)</b>	
44,400	Aeroflot PJSC	133,332
30,100	M.Video PJSC	199,766
43,040	Moscow Exchange MICEX - RTS PJSC	86,000
	<b>ロシア合計 (簿価 \$ 318,201)</b>	<b>419,098</b>
	<b>南アフリカ (簿価 \$ 69,029) (0.8%)</b>	
81,200	Murray & Roberts Holdings Ltd	93,206
	<b>スウェーデン (簿価 \$ 112,639) (1.1%)</b>	
33,980	SSAB AB	134,507
	<b>スイス (6.9%)</b>	
1,759	BKW AG	95,093
22,489	EFG International AG	139,427
430	Flughafen Zuerich AG	91,654
305	Inficon Holding AG	151,335
4,100	Logitech International SA	130,370
3,185	Temenos Group AG	253,108
	<b>スイス合計 (簿価 \$ 730,923)</b>	<b>860,987</b>
	<b>台湾 (1.6%)</b>	
27,000	Formosa Sumco Technology Corp	105,001
34,000	Powertech Technology Inc	98,944
	<b>台湾合計 (簿価 \$ 161,179)</b>	<b>203,945</b>
	<b>タイ (簿価 \$ 67,980) (0.5%)</b>	
45,000	Bangkok Life Assurance PCL	67,443
	<b>アラブ首長国連邦 (簿価 \$ 181,051) (1.9%)</b>	
10,727	NMC Health PLC	237,751
	<b>英国 (10.8%)</b>	
18,950	Beazley PLC	101,618
39,200	Boohoo PLC	82,265

株数	普通株	評価額
12,585	Costain Group PLC	72,532
1,415	Dialog Semiconductor PLC	72,253
58,175	Fenner PLC	213,378
8,557	Galliford Try PLC	157,814
24,005	Ibstock PLC	62,438
189,530	IQE PLC	144,852
15,522	JD Sports Fashion PLC	74,931
15,400	Redrow PLC	98,403
21,250	Rotork PLC	64,777
5,084	RPC Group PLC	49,780
27,154	SSP Group PLC	141,767
	<b>英国合計 (簿価 \$ 1,173,256)</b>	<b>1,336,808</b>
	<b>普通株合計 (簿価 \$ 10,235,743)</b>	<b>11,284,137</b>

株数	預託証書	評価額
	<b>ロシア (簿価 \$ 151,318) (1.6%)</b>	
36,900	TMK PJSC	195,570
	<b>台湾 (簿価 \$ 64,004) (0.5%)</b>	
16,300	AU Optronics Corp	62,266
	<b>預託証書合計 (簿価 \$ 215,322)</b>	<b>257,836</b>

株数	優先株式	評価額
	<b>ブラジル (2.0%)</b>	
42,300	Banco do Estado do Rio Grande do Sul SA	204,298
54,800	Banco Pan SA	38,335
	<b>ブラジル合計 (簿価 \$ 199,533)</b>	<b>242,633</b>
	<b>ドイツ (簿価 \$ 134,800) (1.3%)</b>	
1,600	Draegerwerk AG & Co KGaA	164,509
	<b>優先株式合計 (簿価 \$ 334,333)</b>	<b>407,142</b>

証券数	新株予約権	評価額
	<b>オーストラリア (0.0%)</b>	
6,250	Downer EDI	57
	<b>新株予約権合計 (簿価 \$ 0)</b>	<b>57</b>
	<b>投資総額 (簿価 \$ 10,785,398) (96.3%)</b>	<b>11,949,172</b>
	<b>その他負債を超過する資産 (3.7%)</b>	<b>458,445</b>
	<b>純資産合計 (100.0%)</b>	<b>\$ 12,407,617</b>

# ダイワ・ブラジル国債マザーファンド《2021-01》

運用報告書 第4期（決算日 2017年9月26日）

（計算期間 2016年9月27日～2017年9月26日）

ダイワ・ブラジル国債マザーファンド《2021-01》の第4期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	ブラジル・リアル建てのブラジル国債
運用方法	①主として、ブラジル・リアル建てのブラジル国債に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。 ②ブラジル国債への投資にあたっては、償還までの期間が当ファンドの信託期間に近い銘柄を中心とします。 ③為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。
株式組入制限	純資産総額の10%以下

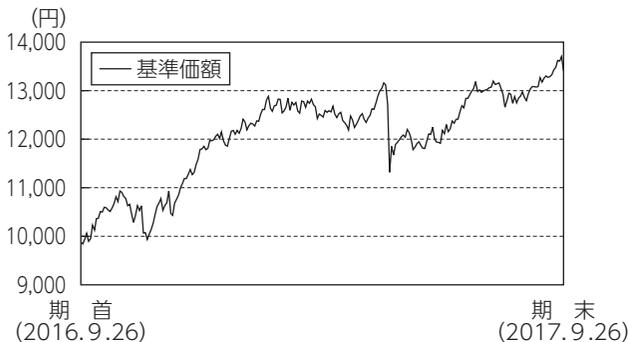
## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



年 月 日	基 準 価 額		ブラジル・レアル為替レート (参考指数)		公 社 債 組入比率
	円	%	円	%	%
(期首)2016年 9月26日	9,882	-	31.07	-	97.0
9月末	9,897	0.2	31.01	△ 0.2	96.6
10月末	10,628	7.5	32.73	5.3	96.4
11月末	10,692	8.2	33.12	6.6	95.7
12月末	11,813	19.5	35.72	15.0	94.3
2017年 1月末	12,353	25.0	36.40	17.2	98.4
2月末	12,581	27.3	36.16	16.4	98.0
3月末	12,554	27.0	35.59	14.5	97.6
4月末	12,346	24.9	34.92	12.4	96.2
5月末	12,041	21.8	34.05	9.6	95.4
6月末	12,157	23.0	33.89	9.1	94.1
7月末	13,027	31.8	35.23	13.4	97.8
8月末	13,034	31.9	34.94	12.5	98.2
(期末)2017年 9月26日	13,402	35.6	35.31	13.6	97.6

(注1) 騰落率は期首比。  
 (注2) 為替レートは、計算日における対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートを採用しています。  
 (注3) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。

【運用経過】

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：9,882円 期末：13,402円 騰落率：35.6%

【基準価額の主な変動要因】

投資している債券の利息収入や債券価格の値上がり、またブラジル・レアルが円に対して上昇したことから、基準価額は上昇しました。

◆投資環境について

○ブラジル債券市況

ブラジル債券金利は期を通じて低下(債券価格は上昇)傾向となりました。

期の前半は、政府の経済対策チームが2017年に財政赤字を削減する目標を設定し、議会で承認されたことが好感されたことや、歳出の伸び率を前年インフレ率以下に定める歳出削減法案が可決されたことで、財政再建への期待が高まりました。期の後半も、インフレ率が低下する中でブラジル中央銀行が継続的に利下げを行なったことから、金利は低下しました。また中央銀行のCopom(金融政

策委員会) 議事要旨やインフレ報告書が利下げペースの加速を示唆する内容であったことも、金利の低下に寄与しました。しかしテメル大統領の汚職隠ぺい疑惑が報道されたことで、財政健全化への不透明感が高まり、一時的に金利が上昇する局面もありました。

○為替相場

ブラジル・レアルは対円で上昇しました。

F R B (米国連邦準備制度理事会) 当局者の発言等による米国の利上げ観測や、O P E C (石油輸出国機構) の減産合意に対する思惑により、レアルの対円為替相場は振られる局面もありましたが、財政改革期待が高まったことがレアルの下支え材料になりました。その後、米国の大統領選挙においてトランプ氏が勝利すると、同氏の経済政策への期待感などから市場のリスク選好度が強まり、円安が進みました。2017年になってからは、世界的に株価が堅調に推移したことや、鉄鉱石等の価格が安定していたことで投資家のリスク選好姿勢が強まったことなどが、レアルの上昇に寄与しました。しかし、テメル大統領の汚職隠ぺい疑惑の報道により、政治の不透明感が大きく高まったことや財政改革等が滞るとの懸念が高まったことから、一時的にレアルが下落する局面もありました。

◆前期における「今後の運用方針」

償還までの期間が当ファンドの信託期間に近いブラジル国債(クーポン10%、2021年1月償還)の保有を継続し、債券利金についても同じ債券に再投資します。

◆ポートフォリオについて

償還までの期間が当ファンドの信託期間に近いブラジル国債(クーポン10%、2021年1月償還)を保有し、債券利金についても同じ債券に再投資しました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当期中の基準価額と市況の推移」をご参照ください。

【今後の運用方針】

引き続き、償還までの期間が当ファンドの信託期間に近いブラジル国債(クーポン10%、2021年1月償還)の保有を継続し、債券利金についても同じ債券に再投資します。

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	一円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	16 (16)
(その他)	(0)
合計	16

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公社債

(2016年9月27日から2017年9月26日まで)

			買付額	売付額
外国	ブラジル	国債証券	千ブラジル・レアル —	千ブラジル・レアル 164,077 (—)

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公社債

(2016年9月27日から2017年9月26日まで)

当			期		
買	付		売	付	
銘柄	柄	金額	銘柄	柄	金額
		千円			千円
			Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F(ブラジル) 10% 2021/1/1		5,707,874

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国(外貨建)公社債(通貨別)

作成期 区分	当				期				末			
	額面金額	評価額		組入比率	うちB B格 以下組入比率	残存期間別組入比率			2年未満			
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満				
ブラジル	千ブラジル・レアル 167,850	千ブラジル・レアル 173,770	千円 6,135,821	% 97.6	% —	% —	% 97.6	% —	% —			

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国(外貨建)公社債(銘柄別)

区分	当				期				末	
	銘柄	種類	年利率	額面金額	評価額		償還年月日			
					外貨建金額	邦貨換算金額				
ブラジル	Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	国債証券	10.0000	%千ブラジル・レアル 167,850	千ブラジル・レアル 173,770	千円 6,135,821	2021/01/01			

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2017年9月26日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	6,135,821	96.4
コール・ローン等、その他	228,943	3.6
投資信託財産総額	6,364,764	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、9月26日における邦貨換算レートは、1ブラジル・レアル=35.31円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(6,286,930千円)の投資信託財産総額(6,364,764千円)に対する比率は、98.8%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2017年9月26日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	6,368,295,794円
コール・ローン等	48,246,894
公社債(評価額)	6,135,821,154
未収入金	42,075,806
未収利息	142,151,940
(B) 負債	81,031,000
未払金	3,531,000
未払解約金	77,500,000
(C) 純資産総額(A - B)	6,287,264,794
元本	4,691,242,350
次期繰越損益金	1,596,022,444
(D) 受益権総口数	4,691,242,350口
1万口当り基準価額(C/D)	13,402円

\* 期首における元本額は10,279,561,070円、当期中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は5,588,318,720円です。

\* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ツインアクセル(ブラジル国債&オーストラリア小型株式)<<2021-01>>3,251,493,931円、ツインアクセル(ブラジル国債&世界小型株式)<<2021-01>>1,439,748,419円です。

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は13,402円です。

■損益の状況

当期 自2016年9月27日 至2017年9月26日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	833,900,742円
受取利息	833,934,990
支払利息	△ 34,248
(B) 有価証券売買損益	2,015,264,516
売買益	2,021,262,168
売買損	△ 5,997,652
(C) その他費用	△ 12,109,162
(D) 当期損益金(A + B + C)	2,837,056,096
(E) 前期繰越損益金	△ 121,546,960
(F) 解約差損益金	△ 1,119,486,692
(G) 合計(D + E + F)	1,596,022,444
次期繰越損益金(G)	1,596,022,444

(注) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。